

令和5年11月教育厚生常任委員会(説明原稿)

議案第164号 指定管理者の指定について、ご説明させていただきます。

当該議案につきましては、大津市島の関にあります大津公民館の指定管理者の指定に関するものです。

選定委員会につきましては、本来であれば教育委員会指定管理者選定委員会で行うところですが、市民会館と併設の施設であり、同一の指定管理者に管理を一体的に行わせることから、「大津市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例」第11条第2号の規定により、いずれか一方の選定委員会で行うことができるとされているため、市民部指定管理者選定委員会に諮ったものです。

指定管理者候補者は、東京都千代田区神田小川町一丁目2番地を所在地とする、株式会社ケイミックスパブリックビジネスで、指定期間は、令和6年4月1日から令和9年3月31日までの3年間です。

それでは、タブレット資料に併せてご説明させていただきます。

2ページをお願いいたします。

受付番号1の事業者につきましては、候補者とならなかったため、団体名等は非公開としております。

3ページをお願いいたします。

受付番号2の事業者につきまして、団体名は株式会社ケイミックスパブリックビジネス、「事業計画の骨子」は、「未来の湖郷^{こきょう}をつくる学びと発信の場」を基本方針として、定性目標を5つ定められております。

「委託料申請額」は、3年間の総額で81,861千円です。

4ページをお願いいたします。

「集計結果及び選定理由」につきましては、まず集計結果は、株式会社ケイミックスパブリックビジネスが得点541点で順位1位となり、選定理由としては、利用の促進策及び利用者の要望等を施設の運営に反映させるための方策が具体的であることが特に高く評価できることから、更なるサービスの向上及び利用促進が期待できるとしてあります。

なお、受付番号1の事業者については、得点は516点であったものの、最低水準点に達していない審査項目があったため、順位なしとなっています。

続いて、5ページをお願いいたします。

株式会社ケイミックスパブリックビジネスの「採点結果」となります。審査項目として「安定的な運営」「サービスの向上」「経費縮減」の3つを設定しており、項目ごとの配点、満点、最低水準点、得点は記載のとおりです。合計得点は700点満点中、541点でした。

次に、6ページから16ページにかけては、申請団体から提出された事業計画書の概要を記

載しています。

6ページをお願いいたします。

「管理の基本方針」につきましては、「基本方針」を『未来の湖郷^{こきょう}をつくる学びの場』とし、「定性目標」として、5つの目標を掲げています。

目標1が「誰もが学び・交流できる施設」、目標2が「人を育てる施設」、目標3が「発信力のある施設」、目標4が「安全・安心・快適な施設」、目標5が「地域と連携した施設」となっております。

7ページ及び8ページをお願いいたします。

「危機管理体制」につきましては、日常時の安全管理、リスク管理、緊急時の体制、更に8ページに移りまして、文書の管理・保管、個人情報保護、情報公開の推進について、それぞれ記載しております。

8ページ下段に記載の「類似施設の管理実績」につきましては、県内では栗東市の「栗東芸術文化会館さくら」、彦根市の「ひこね市文化プラザ」、「みずほ文化センター」をはじめ、全国で類似施設(ホールを持つ施設)を57自治体80施設、運営している実績があります。

9ページをお願いいたします。

「人員計画」につきましては、市民会館館長、総務課長、事業課長などの配置となっております。また、設備部門と清掃部門の担当者につきましては、市民会館と大津公民館での兼務となります。

10ページをお願いいたします。

職員の研修計画につきましては、記載のとおりです。また、記載の研修のほか、館長会議や事業者間交流など全国の類似施設情報を共有し、情報の水平展開が図れるような研修計画となっております。

次に、11ページから14ページにかけては、「施設運営」について記載しております。

11ページでは“サービス向上策”を、12ページでは“利用促進の方策”や“利用者の声の反映”について、13ページでは“社会的貢献への取組み”等を記載しています。

また、14ページでは今回新たに大津公民館運用方針に追加した公民館同士の横の繋がりを踏まえた「5 生涯学習専門員等に対するサポート」及び「6 各種団体等の活動成果が活かせる拠点となる取組み」について、記載しています。

15ページをお願いいたします。

「委託料」についてです。3年間の総額は81,861千円で、自主事業計画の実施方針としては、方針1で市の指針に沿った事業展開、方針2で学びのきっかけ～自主的な活動につながる事業展開、方針3で次世代を担う子どもたちの活動を促す事業展開を掲げておられます。

16ページをお願いいたします。

「自主事業計画」につきましては、工芸教室として金継ぎ体験講座や生活教室としてシニア向けのIT講座、子ども教室としてまねっこアーティストなど、初心者向けの講座や経験者向けの講

座、親子向けやシニア向けなど幅広く講座を実施することで、新規の利用者が公民館を利用するきっかけや継続した活動にもつながる事業展開を計画されています。

17ページをお願いいたします。

ここからは「選定基準」についてです。審査項目、配点、最低水準点等、記載のとおりで、審査は総合得点方式とし、各大項目単位で最低水準点を60%に設定しました。

18ページから21ページにかけては、「市民部指定管理者選定委員会の概要及び選定結果」を掲載させていただきました。

少し詳しく説明させていただきますと、本年7月4日に外部4名、内部3名の委員からなる選定委員会を立ち上げ、第1回選定委員会を開催しました。第1回選定委員会においては、募集要項及び仕様書についてご審議いただき、7月10日から同月31日までの期間で募集要項の配布及びホームページへの掲載を行いました。また、8月21日には3団体に対し、現地説明会を実施しました。

続いて、8月25日から同月31日までの期間で募集を行いました。結果、2団体からの申請があり、9月19日に第2回選定委員会を開催し、申請状況の説明並びに申請内容及びヒアリングに係る評価項目についてご審議いただきました。

9月26日の第3回選定委員会においては、申請者からのプレゼンテーションを受けてヒアリングを実施し、採点、集計の結果、21ページのとおり「株式会社ケイミックスパブリックビジネス」を指定管理候補者として選定したものです。

なお、採点結果につきましては、700点満点中、541点でした。

選定理由につきましては、記載のとおりとなります。

以上の採点結果及び選定理由をもちまして、株式会社ケイミックスパブリックビジネスを大津公民館の指定管理者候補者としました。

以上、議案第164号 指定管理者の指定についてのご説明とさせていただきます。